

議会だより みなかみ



令和4年(2022年) 70号
4月15日発行

特集

令和4年度予算 持続可能なまちへ

3月定例議会

| | |
|-------------|----|
| 特集 令和4年度予算 | 2 |
| 本会議審議内容及び結果 | 4 |
| 臨時議会(1月) | 8 |
| 一般質問 | 9 |
| この町あるある | 16 |



バックナンバー
が見られます。

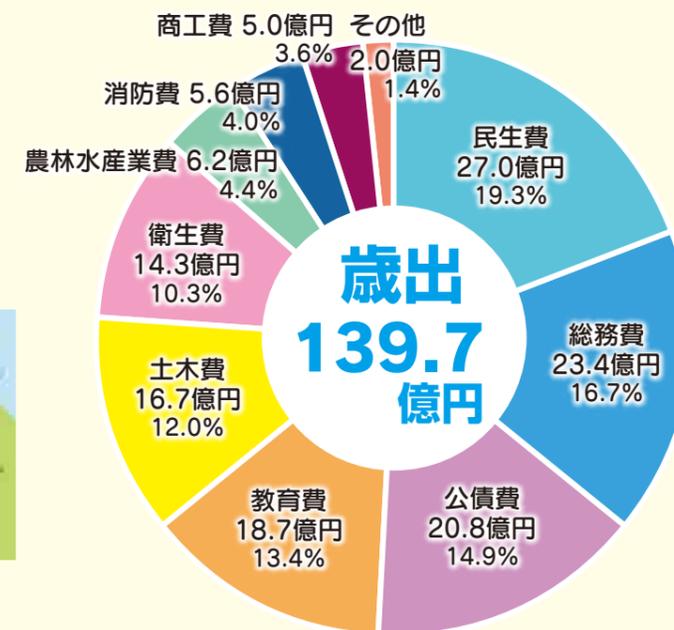
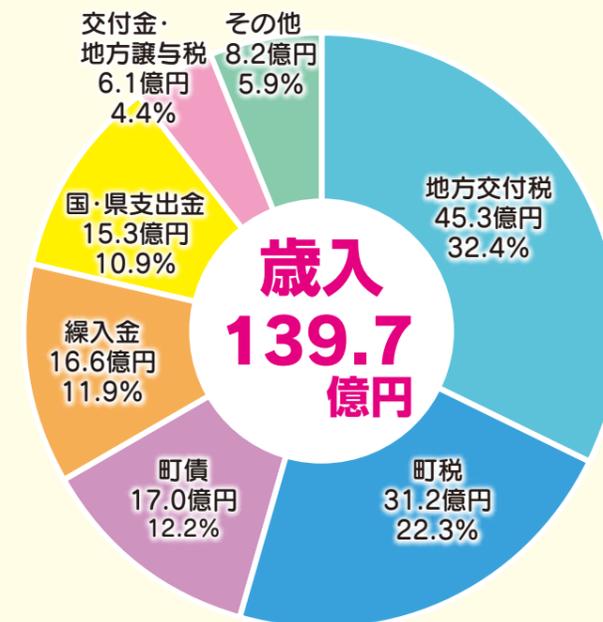


群馬県利根郡みなかみ町

令和4年度予算

やるべき事業を優先させる

町の貯金である基金が減り続けています。優先順位をつけた事業に注視します。



持続可能なまちへ

| | | |
|-------------|--------------|--------|
| 国民健康保険特別会計 | 20 億 2800 万円 | 7.3% 減 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3 億 2400 万円 | 5.2% 増 |
| 介護保険特別会計 | 29 億 8200 万円 | 3.1% 増 |
| 下水道事業特別会計 | 8 億 6900 万円 | 4.3% 増 |
| 水道事業会計 (支出) | 6 億 2500 万円 | 4.1% 減 |

奥利根アメニティパーク改修

可燃ごみ外部委託処理のため施設一部改修

みなかみ町と沼田市、片品村、川場村、昭和村からなる利根沼田ブロック一般廃棄物処理広域化協議会が準備会を経て、令和2年7月に設立され、ごみ処理の広域化が目に見える形で前進しました。

町は従前から現状分析とコスト試算の比較等検討を重ねてきたが、これを機にごみ処理の手法を転換することとしました。広域での施設が稼働するまでの間は、処理を委託するため、本事業によりアメニティパークの一部施設を中継施設に改修します。

3億4661万円



議会より

令和2年度のごみ処理は5億8890万円もの費用がかかり、その処理費削減と施設の老朽化が町の大きな課題です。町が議会に示した報告書には、今後、人口減少に伴いごみの量が減少していく中、施設の老朽化による修繕費や維持管理費が増加していくと見込まれるとありました。そして、安定したごみ処理と経費削減のための計画案も示されました。

本事業予算は、現状分析とコスト試算の比較等、検討を重ねた結果、ごみ処理の手法を転換するためのものと理解します。

今後、広域化処理への調整や負担割合などの課題が山積されています。議会として注視していきます。

(旧)水上中学校を水上小学校に改修

令和5年4月に水上小学校として開校するために校舎を改修

3億2800万円

かわまちづくり

水紀行館周辺を整備

5138万円

地域おこし協力隊

隊員は14人

6580万円



地域おこし協力隊のミーティング

防災拠点整備

B & G 財団の支援を受け防災機材を配備

3097万円



油圧ショベル

重層的支援

地域共生社会づくり

2100万円

地域の公共交通

二次交通の調査研究

152万円

3月8日から18日までの会期で3月定例議会を開いた。発議1件、報告6件、人事5件、条例16件、その他5件、補正予算2件、予算6件を審議した。
一般質問は6人であった(9～15頁)。

審議内容及び結果

議会の流れ

- 3月8日 本会議
一般質問
- 3月9日 本会議
一般質問
議会全員協議会
議会運営委員会
- 3月10日 連合審査会
- 3月11～15日 常任委員会
総務文教常任委員会
厚生常任委員会
産業観光常任委員会
- 3月16日 特別委員会等
議会だより編集特別委員会
議会運営委員会
- 3月18日 本会議

議 議 議 ナ侵攻に抗議する決議

世界中の平和な人々の暮らしを脅かす行為は、町民の暮らしにも影響を及ぼすと考え、以下の決議をした。

ロシアは去る2月24日、ウクライナへの侵攻を開始し、首都キエフを攻撃するなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っている。

このことは、明らかに国連憲章に違反し、世界中の地域社会における平和な人々の暮らしを脅かすものであり、断じて容認できない。よって、みなかみ町議会は、ロシアによるウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、軍事行動の即時停止と完全撤退を強く求めるものである。

また、日本政府においては、邦人の安全確保はもとより、事態の早期解決に向け、国際社会における日本の地位にふさわしい積極的な対応を行うべきである。
以上、決議する。

委員長報告

月夜野地区統合小学校の理想の教育環境検討特別委員会

町の教育の基本方針「郷土みなかみを愛し、思いやりを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を実現するために望まれる教育環境について議論した。

設置期間は令和2年12月10日から令和4年3月8日まで。

子ども達の郷土への誇りを高めるために、地域と学校が一体となり協力し合う体制を整える。子ども達の自立心と協調性を育むために、多様な人が利用しやすい環境を整える。子ども達の学力と体力を育むために、ICT(情報通信技術)を活用し、全ての児童が学校活動に参加できる環境を整える等、19の提言をした。議会は子ども達にとって、より良い環境が十分に整備されることを希望する。

補正

総額 163億7545万円

補正額 7億2691万円

△はマイナス (端数処理あり)

歳出

- ふるさと応援基金管理事業…………… 4億6000万円
- 利根沼田広域消防運営費負担事業… △1767万円
- 道路除排雪事業…………… 1億5000万円
- その他…………… 1億3458万円

歳入

- 保育士等処遇改善臨時特例交付金…………… 735万円
- ふるさと寄附金…………… 4億6000万円
- ふるさと応援基金繰入金…………… 2億3007万円
- その他…………… 2949万円

3月定例議会議案及び議決結果

| 議案番号 | 議案内容 | 議決結果 |
|---------------|---|--------|
| 発議 発議第 1 号 | ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案 | 全会一致可決 |
| 報告 報告第 1 号 | 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告 | 全会一致可決 |
| 報告第 2 号 | 令和2年度(繰越)町立月夜野中学校屋内運動場(柔剣道場)天井等改修工事請負変更契約の専決処分報告 | |
| 報告第 3 号 | 令和2年度(繰越)中央公民館工レベーター設置工事請負変更契約の専決処分報告 | |
| 報告第 4 号 | 令和2年度社会資本整備総合交付金事業町道悪戸矢瀬線道路新設改良工事(2工区)請負変更契約の専決処分報告 | |
| 報告第 5 号 | 令和2年度道路メンテナンス補助事業町道栗沢西線藤原湖大橋橋梁補修工事請負2次変更契約の専決処分報告 | |
| 報告第 6 号 | 道路メンテナンス補助事業町道藤原栗沢線藤原湖大橋橋梁補修工事請負2次変更契約の専決処分報告 | |
| 人事その他 議案第 2 号 | 教育委員会委員の任命 | 全会一致同意 |
| 議案第 3～5 号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任 | |
| 議案第 6 号 | 農業委員会委員の認定農業者過半の例外 | |
| 議案第 7 号 | 農業委員会委員の任命 | |
| 条例 議案第 8 号 | 固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例 | 全会一致可決 |
| 議案第 9 号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 10 号 | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 11 号 | 町長、副町長及び教育長の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 12 号 | 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 13 号 | まちづくり基本条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 14 号 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 15 号 | 小口金融資産促進条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 16 号 | 相保ダム周辺レクリエーション施設条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 17 号 | 道路構造基準条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 18 号 | 定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 19 号 | 地区公園条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 20 号 | 学校給食センター条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 21 号 | 公民館条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 22 号 | 町立学校施設使用条例の一部を改正する条例 | |
| 議案第 23 号 | 体育施設条例の一部を改正する条例 | |
| その他 議案第 24 号 | 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議 | |
| 議案第 25 号 | 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更 | |
| 議案第 26 号 | 町道路線廃止 | |
| 補正 議案第 27 号 | 町道路線認定 | 全会一致可決 |
| 補正 議案第 28 号 | 一般会計補正予算(第8号) | |
| 補正 議案第 29 号 | 国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 全会一致可決 |
| 予算 議案第 30 号 | 令和4年度一般会計予算 | |
| 議案第 31 号 | 令和4年度国民健康保険特別会計予算 | |
| 議案第 32 号 | 令和4年度後期高齢者医療特別会計予算 | |
| 議案第 33 号 | 令和4年度介護保険特別会計予算 | |
| 議案第 34 号 | 令和4年度下水道事業特別会計予算 | |
| 議案第 35 号 | 令和4年度水道事業会計予算 | |



陳 情

| 件 名 | 陳 情 人 | 付託委員会及び審査結果 | 本会議審査結果 |
|---|---|----------------------|---------|
| 第1号 新型コロナワクチン接種するか否かの判断材料を町民に広く周知する事を求める陳情 | みなかみ町後閑437 金子 崇範 | 厚生常任委員会 趣旨採択すべきもの | 趣旨採択 |
| 第2号 RDF事業を見直し、新たなごみ行政を求める陳情書 | みなかみ町新巻1225番地 みなかみ町のごみ問題を考える会 代表 大坪 進 | 厚生常任委員会 趣旨採択すべきもの | 趣旨採択 |
| 第3号 ごみの分別資源化をすすめ、ごみ処理経費の削減を求める陳情書 | みなかみ町新巻1225番地 みなかみ町のごみ問題を考える会 代表 大坪 進 | 厚生常任委員会 趣旨採択すべきもの | 趣旨採択 |

委 員 会

予 算 連 合 審 査 会

3月10日に3常任委員会合同の「連合審査会」を開催した。本会議で予算議決を行うために、審査会において質疑応答で詳細を審査する目的がある。

一 般 会 計

歳 入

質 前年度と比較し町税が増額しているが、コロナによる軽減措置等があり減収になるのでは。

答 2億9270万円の増額。中小企業者が所有する償却資産と事業に関わる家屋の軽減措置は令和3年度限りで、この軽減分（固定資産税・都市計画税）約2億5700万円が元に戻ることに主なる理由。

質 入湯税8010万円の算出根拠は。

答 例年と比較すると低い金額。年末年始の宿泊予約状況を調査し、前年度も参考にして積算した。

質 上毛高原駅前駐車場使用料450万円は取り扱いが変わった。内容について説明を。

答 平成29年度から令和3年度までは指定管理。指定管理終了と利用減により、令和4年度は委託方式にする。

歳 出

質 地域おこし協力隊6580万円、本来の目的は移住定住の促進だが、辞めていく隊員の今後は。

答 1人は町に残る。もう1人は受入希望企業が条件提示したが、個人的な理由で別地へ行く。新たに迎える4人は町内企業へ就職予定。

質 上毛高原駅を核としたまちづくり推進200万円、町長宛に提出された構想のとおり実行されるのか。

答 上毛高原駅を核としたまちづくり構想策定委員会がまとめた構想に基づき取り組む。

質 町の大きな事業展開となるが、時期など詳細は。

答 構想では、駅名を秋までに確定し、2024年北陸新幹線延伸時に合わせて駅名変更と

質 周辺整備なしに発展はないと思うが、基本的な考えは。

答 構想実現のためには地域、地権者の意向把握や専門家からのアドバイスが必要。それらを参考に打ち組む予定。

質 新聞等、報道では2024年駅名改名とあった。周辺整備がなくても駅名変更するのか。また、利根沼田広域に関わる事業であるが他市村の意向は。

答 構想策定委員会では、先に駅名を決定し、その後それに相応しいまちづくりをしていき、2024年駅名改名に向けて取り組むとの議論であった。他市村の意向は、これから取り組んでみないと分からない。

質 観光会館管理運営758万円、修繕費30万円の計上があるが、この金額で使用に耐える修繕ができるのか。

答 冷房機器とステージが使用できず、この修繕には多額な費用がかかる。現状はホールの

質 資源ごみ等リサイクル事業5734万円、くず鉄の相場調査をしているか。

答 金属有価物は業者が市場価格を調査し、見積書を提出している。

質 農地利用集積促進事業1056万円、耕作する担い手が減少し農地が荒廃している。土地改良後、耕作できない農地も見受けられるが。

答 遊休農地の解消は重要課題と認識している。農地中間管理機構を有効活用し、人・農地プランの中で地元の意向を聞きながら、解消に向け取り組みたい。

質 遊休農地の解消は重要課題と認識している。農地中間管理機構を有効活用し、人・農地プランの中で地元の意向を聞きながら、解消に向け取り組みたい。

答 冷房機器とステージが使用できず、この修繕には多額な費用がかかる。現状はホールの

質 B&G財団防災拠点整備事業3097万円、具体的な内容と、防災備品、備蓄品は財団の指定があるのか。

答 財団指定の機材支給は、油圧ショベル、スライドダンプ、ゴムボート。町は防災倉庫と給水車を整備する。食料や発電機等は平時から備蓄しているので、給水車を要望した。

質 中学校費3783万円、統合後の生徒のケア等、対策は万全か。

答 統合前の補助教員兼支援員は2人。新中学校には4人配置する。

連 合 審 査 会 審 査 結 果

審査の結果、全ての会計で反対・賛成の討論はなく、全会一致で可決すべきものとなった。

審議内容及び結果

1月28日に臨時議会が開催された。承認1件、補正1件を審議した。

補正 除雪費用を支援

高齢者及び要支援者世帯
冬期生活支援事業

町民税所得割非課税世帯で親族等から援助を受けることができない世帯の内、日常生活を営むのに支障のある65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯、もしくは同等の老々世帯、身体障害者手帳1級・2級の人のみで構成される世帯に、屋根の雪下ろしや除雪費用を支援する事業。令和3年度の度重なる大雪により緊急的に助成を拡大する。

質 補正予算後の支援内容は。



答 屋根の雪下ろし、玄関周りになど生活に支障がでる場所の除雪作業に対し、一世帯あたり4万円を上限とし助成する。今までは除雪回数に制限を設けていたが、助成金額のみ上限を設ける。手続きは、地区の民生委員を通して申請する。

補正

令和3年度 総額 156億4854万円
補正額 6億1014万円

| 歳出 | | 歳入 | |
|----------------------|-----------|-------|-----------|
| 住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業 | 3億 280万円 | 地方交付税 | 2億 2314万円 |
| 子育て世帯等臨時特別支援事業(単独分) | 401万円 | 国庫支出金 | 3億 390万円 |
| 愛郷くんま地域クーポン事業 | 5000万円 | その他 | 8310万円 |
| その他 | 2億 5333万円 | | |
| | | | (端数処理あり) |

1月臨時議会議案及び議決結果

| | 議案番号 | 議案内容 | 議決結果 |
|----|-------|----------------------|--------|
| 承認 | 承認第1号 | 一般会計補正予算(第6号)の専決処分報告 | 全会一致承認 |
| 補正 | 議案第1号 | 一般会計補正予算(第7号) | 全会一致可決 |



一般質問とは 議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの。
執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。
定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっている。

事前通告一覧

- 高橋 市郎** たかはし いちろう
 - ① 地域防災について
 - ② アフターコロナ時代における地域活性化
 - ③ 令和4年度予算について
- 窪田 金嘉** くぼた かねよし
 - ① 財政難への苦悩
- 阿部 清** あべ きよし
 - ① ナラ枯れ被害と今後の対策
 - ② ドローン活用で新たな鳥獣害対策
- 高橋 久美子** たかはし くみこ
 - ① SDGs視点でのまちづくりを
- 牧田 直己** まきた なおき
 - ① 二次交通に対する取り組み
 - ② 消防団員が迅速に消火活動を行うための取り組み
 - ③ 高齢者が安心して住み続けられるための取り組み
 - ④ コロナウイルス感染者に対する取り組み
- 鈴木 美香** すずき みか
 - ① 都市計画道路『真政悪戸線』の経緯と今後について
 - ② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使い道



高橋 市郎 議員

町長のまちづくりの思いは 町長のさらなる発展を築く

問 持続可能なまちづくりのため
の町長の思いは。

答 町長 これからも難しい町政運営
が求められるが、産官学連携に
よる湯原地区再開発、上毛高原駅
を核としたまちづくり構想、月夜
野地区小学校統合などの課題に取
り組みたい。

問 消防団の現状と課題

答 町長 火事や自然災害などの地域
防災の中核を担う消防団の
現状と課題は。

問 アフターコロナの地域活性化

答 町長 国や県との連携を深め、観
光関係者と幅広く情報交換を行
い、アフターコロナを見据え、時
代に合った事業の推進をしていき
たい。



みなかみ産野菜をPR（大宮駅前）

町民皆様の信任をいただけたな
ら、町のさらなる発展を築くため、
引き続き町民の負託に応えて、町
政に全力を傾けていく決意。

*注1 産（民間）、官（地方公共団
体）、学（大学等）、金（地方
銀行等）が協働する仕組み。

問 長期的展望に立った時、常
備（広域）消防のより強化
充実を図ることが必要になるの
は。

答 町長 常備消防は町の消防団の下
支えがあつて活動が成り立ってい
る。消防団の充実を図ると共に、
広域消防の強化を考えていかな
ければならないと思う。

問 コロナ禍を反転攻勢に備え
る契機と捉え、さらなる農
業振興の施策は。

答 町長 刻々と変化する消費者ニ
ーズに対応したウイズコロナ時代の
農業振興を、国・県等の支援対策
事業を活用しながら進めていく。



窪田 金嘉 議員

町長 財政調整基金も底をつく時期 税収が少ないときは基金も少なくなる

問 財政調整基金は減少状況
にある。平成28年度と令和
2年度のそれぞれの基金を比較す
ると、財政調整基金は12億8千万
円の減少。町長は緊張感を持って
財政運営に当たっていききたいと9
月に答弁。

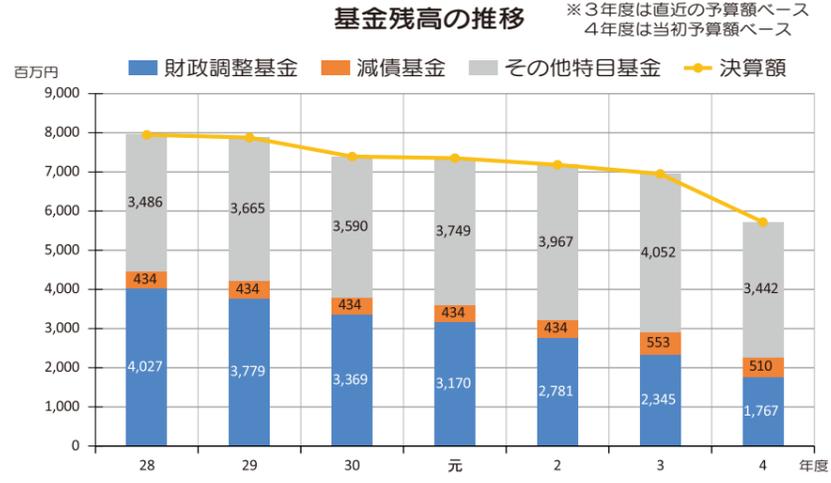
答 町長 財政調整基金の危機管理対応は
なかったか。ただ取り崩すだけで
良いのか。他に方法があるのでは。

問 水道事業は令和2年度の決
算書では赤字。財政力指数
が0.43、経常収支比率が95.0%、
自主財源は40%以下、さらに財政
調整基金が減少していくと、近い
将来、財政難で身動きができなく
なるのでは。

答 町長 令和2年度の水道事業会計
決算では純利益2477万268
5円、料収入は前年度比3.6%
の減収。本業である営業収益は1
553万856円の赤字。赤字の
主要因として、人口減少に比例し
給水区域内人口が減少。節水意識
の高まり、また新型コロナウイルス
の感染拡大による大口事業者の
使用料の減少等が影響。今後にお
いても、人口減少に伴う使用料収
入の減少により、厳しい事業運営
が続くと想定。水源の町として水

問 2021年度の高齢者扶養
率は何%か。3年前は74.
0%。高齢者扶養率が財政力指数
（0.43）に影響があるのか。町
長はこの高齢者扶養率を低くする
対策を考えているか。

答 町長 2020年実施の国勢調
査における数値で計算すると
81.0%。財政力指数に影響は全
くないと考えている。将来的に人
口構造を安定させることを目指し
て、様々な分野にわたる総合的な
取り組みを長期的、短期的に推進
していくことが重要。若者、子育
て支援とか、こういった総合的な
支援策をやって若い人に住んでも
らう。そういう施策を展開してい
くことが必要。



答 町長 施策は一度始めたならば今年
金がないからやめますと、そうい
うわけにはいかない。財源の不足
が出た時には、基金を取り崩して
やっていくのが財政運営の基本。

*注1 年度間の財源不足に備える
ため積み立てておくもので、
地方公共団体の貯金。

道水源の確保と保全に努める。



阿部 清 議員

町長 生活環境周辺の被害樹木の処理は 対策を検討していく

問 ナラ枯れは、平成22年に土合で初めて被害が確認された。県内では、本町でのみ被害が継続している。令和2年から3年には急激に被害が拡大し、森林景觀の悪化や木材資源の減少、生態系への影響が懸念される。現在行っている対策は。

答 町長 ナラ枯れは、発生前の初期段階で防除を行うことが重要。前年被害を受けた樹木から新たな個体が移動する前の伐倒駆除、または立ち木くん蒸が効果的だが、考えは。

注1 森林害虫であるカシノナガキクイムシが、病原菌であるラファエリア菌（通称ナラ菌）を増殖させることで、水を吸い上げる機能を阻害して枯死させる樹木の伝染病。

注2 丸太から出る匂い成分と合成フェロモンを利用し、虫を誘引し殺虫する方法。

注3 粘着部を内側にして立ち木の幹に巻き付け虫を捕獲する方法。

注4 被害木を伐採して、焼却や薬剤散布等の処理を行う方法。

注5 被害木を伐採せず、立ち木に孔を開け薬剤を注入して、くん蒸処理を行う方法。

注6 今後、被害木が生活環境周辺に拡大するようであれば、何かしらの対策を検討していく必要がある。

注7 町内の山林に広く分布するミズナラやコナラは、野生動物の生息の場として一定の機能を果たしている。ナラ枯れでドングリが無くなることで野生動物への影響は。

注8 日本自然保護協会によると、ミズナラの実を餌とするツキノワグマへの悪影響が懸念され、



ナラ枯れのため茶色に変色した山林の樹木。円内はカシノナガキクイムシ。

注9 現状の対策より、効果的で優位性があるなど、様々な関連状況を考慮し、取り入れられる部分については導入を行っていききたい。

町長 森林管理署、県林業試験場と連携し、防除対策事業を実施している。現在の対策は、おとり丸太法と粘着シート法。

町長 被害が発生している地域は、急峻で積雪の多い地域であり、困難な作業が予想される。そのため被害木を伐採しない方法として、粘着シートによる防除が効果的と考える。

町長 鳥獣害対策をより効果的、効率的に行うため、近年、ドローンが利用されている。鳥獣の追い払いや、生息状況を把握することも可能になり、今後ドローンの活用は広まっていくと思うが。



高橋久美子 議員

町長 町として人権宣言することは できるか検討したい

問 SDGs 未来都市に選定され、本年度3年目。SDGsは17の目標、ゴールは示されているが、目標達成への取り組み方は定めてない。私たち一人ひとりに委ねられている。

答 町長 だからこそ、SDGsの理念と町の施策の統合性の反復作業が求められる。内外に具体的に見える形で、それぞれのゴールを落とし込んでいくことが大事。

町長 SDGsゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」、ゴール10「人や国の不平等をなくそう」、ゴール16「平和と公正をすべての人に」に共通しているのが、人権に関わること。パワハラは人権侵害行為。ハラスメントで悩み、苦しんでいる人も少なくないと思う。寄り添った対応が必要と思うが、取り組みは。

町長 心配ごと相談を毎月1回実施。また月1回、弁護士会に依頼し、法律相談も行っている。事務局で、ハラスメント等の人権についての電話相談、みんなの人権110番、これも利用していただければ。

町長 LGBTQなどのパートナー制度。県と、他4市町が導入しているが、当町の見解は。

町長 ぐんまパートナーシップ宣誓制度は、性的マイノリティーである方が、人生において、お互いに協力して生活を共にする約束を宣誓し、宣誓書を県に提出。県から受領カード等を交付される制度。町も県の制度に基づいてやるのがよいと考える。

町長 豊かで健康で幸せな生活を営むことができるよう、人権宣言のまちとして宣言することを提案。見解は。

町長 町として、どのようなことができるか検討していきたい。

町長 公共施設の看板、ゴール12「つくる責任 つかう責任」

の観点から、最初の設置コストは高めでも、長く使われ続ける検討も必要。設置年月日や業者などを記載して、持続的に管理することについての見解は。

町長 必要最小限の情報を広告物に掲載するかどうかについては、検討していきたい。



劣化した看板。どう思われますか。

ふるさとクイズ

問題



表紙の絵画のタイトルは？

- Ⓐ 月あかり
- Ⓑ 花あかり
- Ⓒ 街あかり

前回の議会だより 69号ふるさとクイズの正解は「Ⓒ4人」でした。

★この頁は町民皆様にご参加いただく頁です。以下を参考にふるってご参加下さい。
★正解者には抽選で若干名様に粗品を進呈いたします。

参加の
きまり

下のハガキまたは、裏面の FAX 用紙などに、クイズの答え・住所・氏名・議会だよりの感想を記入し、お送りください。
※下のハガキは、裏面を記入後に必ずのり付けをして投函ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑 318
みなかみ議会だより
「ふるさとクイズ・感想」係
締切：2022年5月31日（当日消印有効）
※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

3791390

群馬県利根郡みなかみ町後閑三二八

みなかみ議会だより
「ふるさとクイズ・感想」係

料金受取人私郵便

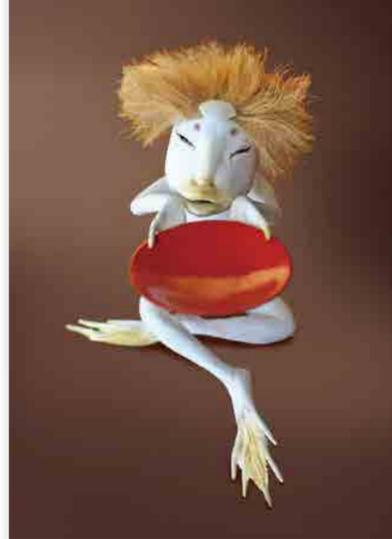
沼田局承認

865

差出有効期間
令和5年3月
31日まで
(切手不要)

記入欄は裏面にあります

山折り一線



きた かおる 作 「祝」



ご自宅兼「楽天亭四季のギャラリー」にて

この町
あるある

町の
お宝紹介

素晴らしいこの町を町民の皆さんと一緒に大切にいくため、議会発で町にある「お宝」を再確認するコーナーです。「この町には、いろいろある。何もな〜ことない。」このコーナーでは、皆さんからの情報もお待ちしております。

花と鳥とカッパと

谷川で「楽天亭絵画教室」を主宰しながら、塑像作家、イラストレーター、墨彩画家と多才な活躍をされている、きた かおるさん、青柳 玲子さんご夫妻（本名北爪）を訪ねました。

お二人は沼田市のご出身。かおるさんは、中学校の同級生だった玲子さんの影響で美術大へ進み、卒業後は科学雑誌のイラストなどを手がけました。玲子さんは父の執筆する児童文学の挿絵を描きたいと、美術大学卒業後、児童文学の挿絵画家になりました。

お二人は平成元年に町へ移り住まれ、様々な創作活動を続けています。ご夫妻は「和する作品を生み出している」と話します。ギャラリーで作品を拝見したときに、芸術作品と崇めるのではなく、高級品と緊張するのではなく、ただ「すてき」と感じたのは、作り手の、この思いがあったからなのでしょう。

作品を愛でる人に寄り添った絵画や造形、そして、その題材は町の風景や動植物、民話として伝わるカッパなど身近なものです。毎年見ている桜の花も、画けば違った美しさがあるのですね。



青柳玲子 作 「花はな」



皆さんの
おたより

ハガキの方は、この線で切り取り
内側へ貼り合わせて投函してください。

← FAXの方は、この線で切り取ってご利用下さい。

FAX番号 0278-25-8127



○クイズの答え ⇨ _____

○差出人住所 ⇨ 〒 _____

(ふりがな)
○差出人氏名 ⇨ _____

○年代 ⇨ ・～10代 ・20代 ・30代
・40～60代 ・70代～

○議会だよりの感想

よせられた
感想

70代S
69号表紙の「雲外蒼天」は編集後記に説明がほしいです。「雲外に蒼天あり」でも良いかも。更に草書体ならばインパクトがあります。(入須川)

編集委員より
字体については見やすさを優先させておりますが、確かに草書体での「雲外蒼天」はカッコいいですね。

70代S
一般質問の中で「ユニバーサルデザイン」などが使われていますが、言葉の説明があるとありがたいです。(高日向)

編集委員より
69号の一般質問は、略した言葉やカタカナの言葉が多かったですね。読まれない議会だよりは発行する意味がありません。スペースがあれば、できるだけ注釈を入れて、皆さんが読みやすい記事にしていこうと思います。

◆◆◆◆◆
阿部賢一議員と山田庄一議員が全国町村議会議長会より自治功労者表彰を受けました。同時に群馬県知事より感謝状の贈呈も受けました。議会活動等を通じ、地方自治の進展に大きな役割を果たしていることが評価された表彰です。引き続き町づくりにご尽力くださるようお願いいたします。



虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法により、左記の行為は禁止されています。また、町民の皆様が議員に寄付を求めるようなことも禁止されています。趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。



議会傍聴のご案内

規則を守り傍聴してください。

..... 流れ

- ①受付にて「受付表記入（住所・電話番号・氏名・年齢）」
 - ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
 - ③傍聴席へ
 - ④帰りに「傍聴カード」を返却箱へ入れて終了
- ※注意／飲食・録画・録音・写真撮影は禁止。

次回の定例会は

6月 7日(火)～
6月17日(金)の予定。

場所：役場本庁舎3階議場

時間：開会は9時

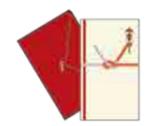
席数：34席

【問合せ先】議会事務局

☎25 - 5023

議会だより編集特別委員会

- 委員長…阿部 清
副委員長…鈴木 美香
委員…窪田 金嘉・本多 公保
高橋久美子・森 健治
中島 信義
編集アドバイザー
利根川太郎
編集モニター
利根商業高等学校生徒



秘書などが代理で出席する場合の結婚祝



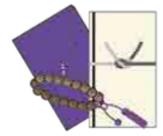
入学祝・卒業祝



町内会の宴会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ



お祭りへの寄付や差し入れ



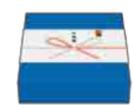
秘書などが代理で出席する場合の香典



葬式の花輪・供花



落成式・開店祝の花輪



お歳暮やお年賀



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

広げたい 焼きイモの素晴らしさ

富沢 慶太さん
（下羽場区）

真以さん

（下羽場区）

— 町を知ったきっかけ

二人ともキャンプや登山などアウトドアが好きで、以前からそれを楽しみために訪れていました。

— なぜ、移住を？

東京や千葉で働いていましたが、ずっと出身地の群馬へ帰ろうという気持ちがありました。群馬へ戻ると決めたとき、生まれ育った安中市よりも、みなかみ町の川・山・雪に魅力を感じました。

— 町の印象は

田んぼに月が映りこんだ風景など、四季によりさまざま変化する風景に感動しました。

— 住んで良かったことは？

子ども達が虫取りと観察に熱中しています。カメムシの種類がたくさんあることを子どもから教えてもらいました。子ども達が楽しそうに自然に触れる姿を見て、この生活を選んで良かったなと思います。

— お困りのことは？

地区の決まり事が分からなくて、ちょっとだけ困りました。今は組長さんに教えてもらい困っていませんが、最初は募金の集金を「詐欺かな」と思っていました。（笑）

— 抱負は？

一つは、焼きイモをもっと極めること。イモの種類や産地によって味も食感も違うことを、お客様に伝えていきたいです。もう一つは、キッチンカーで利根沼田産の取れたて野菜の良さを広めること。野



川で



森で

菜のポテンシャルを引き出す食べ方を研究し、お客様に「おいしい」と言ってもらいたいです。

— 提案されたいことは？

起業するときに各機関に補助金の相談をしたのですが、制度の違う補助金を比較できず、有利な選び方や組み合わせ方が分からなかったです。制度に精通したアドバイザーのいる相談場所をいくつかはほしいです。

— 町民へのメッセージ

町には素敵なものがたくさんあります。町の良さを活かしブランド化して、もっとPRしていきたいです。

編集後記

連日のように、ウクライナの惨状が報道されており、この戦争において最も被害を受けているのは、何の罪もない国民です。

この現状の早期終息を願い、今定例会におき議員発議として、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案」を提出し可決されました。このような行為は決して許されることではなく、二度と起こしてはならないものがあります。たとえ戦争が終わったとしても、残るのは憎しみや憤りでしょうかありません。

今後、このような惨事が起こらぬこと、そして世界中に平和が訪れる日を願ってやみません。

（森 健治）



移住・定住シリーズ③⑩



富沢さんご一家

発行／みなかみ町議会

発行責任者／議長 三田 庄一

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318

☎0278-25-5023

編集／議会だより編集特別委員会
印刷／有限会社 コトブキ印刷

☎0278-22-5400

議会だより
みなかみ